

ディスクドッグは、犬と人が協力してディスク（frisbee）を使い、様々な技を競い合うドッグスポーツです。その歴史は意外と古く、1970年代にアメリカで始まりました。

ディスクドッグの歴史

>起源

：1974年、アメリカのメジャーリーグの試合中に、アレックス・スタインという男性が愛犬のアシュレイ（ウィペット）とfrisbeeを使ったパフォーマンスを披露し、観客を魅了しました。この出来事が、ディスクドッグの起源と言われています。その後、アメリカを中心にディスクドッグは広まり、競技会も開催されるようになりました。

>日本への普及

：日本には1980年代後半にディスクドッグが伝わり、1994年には日本frisbeedog協会が設立されました。現在では、全国各地で競技会や体験会が開催され、多くの愛犬家がディスクドッグを楽しんでいます。

>ディスクドッグの種類

：ディスクドッグには、大きく分けて以下の2つの競技種目があります。

>ディスタンス競技

：飼い主が投げたディスクを犬がキャッチする距離を競う競技です。
→より遠くまでディスクを投げ、犬がキャッチすることが高得点につながります。
→犬の運動能力と飼い主のディスクを投げる技術が求められます。

>フリースタイル競技

：音楽に合わせて、犬と飼い主がディスクを使った様々な技を組み合わせた演技を披露する競技です。
→技の難易度や完成度、犬と飼い主のコンビネーションなどが評価されます。
→犬の運動能力はもちろん、知能や集中力、そして飼い主との信頼関係が重要になります。

>ディスクの種類

：ディスクドッグで使用されるディスクは、犬が安全に楽しめるように、様々な工夫が凝らされています。

>素材

→主にプラスチック製で、柔らかく耐久性のある素材が使われています。
→犬の歯や爪で傷つきにくく、安全に遊べるように設計されています。

>形状

→様々な形状のディスクがあり、犬の大きさや好みに合わせて選ぶことができます。
→初心者向けの安定性の高いディスクや上級者向けの飛行距離の長いディスクなどがあります。

>安全性

：犬が噛みちぎってしまっても安全なように、無毒の素材が使われています。また、犬の口にフィットするように、エッジ部分が丸く加工されているものもあります。ディスクドッグは、犬と飼い主と一緒に楽しめる素晴らしいスポーツです。興味のある方は、ぜひ一度体験してみてください。

犬と楽しむ！ディスクドッグへの道

：愛犬との絆を深め、共にスポーツを楽しむディスクドッグ「うちの子にもできるかな?」「どうやって始めたいの?」そんな疑問をお持ちのあなたも、この記事を読めばディスクドッグの世界へ飛び込めます！

>ディスクドッグの魅力

→愛犬との絆が深まる！
→運動不足解消に最適！
→愛犬の新たな才能を発見！
→観客を魅了するパフォーマンス！
→初心者向けステップ

1. ディスクに慣れよう

→まずはディスクを好きになることから始めましょう。
→転がしたり、軽く投げたりして、遊び道具として認識させます。

2. 基本のキャッチを覚えよう

→低い位置から短い距離で、ディスクをキャッチする練習をします。
→成功したら、たくさんほめてあげましょう！

3. スローイングをマスターしよう

→最初は短い距離から始め、徐々に距離を伸ばしていきます。

4. トリックに挑戦しよう

→キャッチが安定してきたら、さまざまなトリックに挑戦してみましょう。
→愛犬の個性に合わせて、得意なトリックを見つけてあげましょう。

>安全に楽しむために

→愛犬の体調を考慮しましょう。
→暑い日や体調が悪い日は、無理せず休憩しましょう。
→安全な場所を選びましょう。
→広くて平らな、安全な場所で練習しましょう。
→水分補給を忘れずに。
→こまめに水分補給をして、熱中症対策をしましょう。

>さあ、ディスクドッグを始めよう！

：ディスクドッグは、愛犬との絆を深め、共に成長できる素晴らしいスポーツです。この記事を参考に、あなたも愛犬と一緒にディスクドッグの世界へ飛び込んでみませんか？

ディスクドッグには、大きく分けて「ディスタンス」「フリースタイル」という2つの競技があります。それぞれの魅力を解説し、上達への道筋をご紹介します。

ディスタンスとフリースタイルへの道

1. ディスタンス：正確なスローとキャッチで飛距離を競う

>競技内容

→決められたエリア内で制限時間内にディスクを投げ愛犬がキャッチした距離を競います。
→正確なスローイングと、愛犬のキャッチ能力が求められます。

>魅力

→シンプルながら奥深く、飛距離を追求する爽快感が味わえます。
→愛犬の身体能力を最大限に引き出すことができます。

>上達への道

→正確なスローイングの習得
→安定したフォームを身につけ狙った場所にディスクを投げられるように練習しましょう。
→風向きなどを考慮し、状況に応じたスローイングを習得しましょう。

>愛犬のキャッチ能力向上

→落下地点を予測し、素早く走り出す練習をしましょう。
→高いジャンプや難しい体勢でのキャッチなど応用的なキャッチ練習も取り入れましょう。

>体力強化

→長距離を走り、ジャンプをする為、日ごろからの体力強化は必須です。

2. フリースタイル：音楽に合わせて技を組み合わせ、表現力を競う

>競技内容

→音楽に合わせて、ディスクを使った様々な技（スロー、キャッチ、トリックなど）を組み合わせ、オリジナルのルーティンを披露します。
→技術力だけでなく、音楽との一体感や表現力も評価されます。

>魅力

→愛犬との絆を表現し、観客を魅了するパフォーマンスを創り上げることができます。
→創造性を発揮し、オリジナルの技やルーティンを追求する楽しさがあります。

>上達への道

→基本的な技の習得
→様々なスローイング、キャッチ、トリックを覚え、正確性と安定性を高めましょう。

>ルーティン作成

→音楽のテンポや雰囲気合わせ、技の組み合わせや順番を考えましょう。
→愛犬の得意な技や個性を活かしたルーティンを作成しましょう。

>表現力向上

→音楽との一体感を意識し、愛犬とのアイコンタクトや表情にも気を配りましょう。
→観客を意識し、堂々とパフォーマンスできるように練習しましょう。

>日ごろのトレーニング

→フリースタイルは、様々な技を組み合わせる為、日ごろから多くのトレーニングをこなす必要があります。

どちらの競技も、愛犬との信頼関係と日々の練習が重要です

→焦らず、愛犬のペースに合わせて練習を進めましょう。
→成功したらたくさんほめて、愛犬のモチベーションを高めましょう。
→ディスクドッグの練習会や競技会に参加し、経験豊富なプレイヤーからアドバイスをもらうのもおすすめです。

ディスクドッグを通して、愛犬との最高の思い出を作り、共に成長していきましょう

北海道シリウス友の会へようこそ

：2016年、私たちは「北海道シリウス友の会」を創設しました。広大な北海道の大地を舞台に、愛犬と共にディスクドッグを楽しむ。それは単なるスポーツではなく、犬との深い絆を育み、家族や仲間との繋がりを深めるための活動です。

>私たちの活動

→春夏秋の宴：北海道各地を巡り、ディスクドッグの熱い戦いを繰り広げる大会を開催。
→デモンストレーション：ディスクドッグの魅力を伝えるため各地でパフォーマンスを披露。
→セミナー・練習会：初心者から上級者まで、誰もが楽しめる技術向上と交流の場を提供。

>私たちの想い

：私たちは営利を目的とせず、ボランティア精神に基づき活動しています。犬と人との絆、そして人と人との繋がりを大切に、地域社会に貢献することを目指しています。

>北海道シリウス友の会のこれから

：これからも私たちは、愛犬と共に歩む喜びを分かち合い地域社会に貢献していくために、一丸となって前進していきます。皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。ディスクドッグを通して、愛犬との最高の思い出を作りましょう

>リンク

：ディスクドッグの「大会情報」「練習会」「イベント」「デモンストレーション」を紹介
↓↓↓ 下記よりリンクして下さい ↓↓↓

北海道シリウス友の会

Instagram



Facebook

